



# 株式会社SHOEI

第61期決算説明会資料

(平成29年9月期決算

及び

平成30年9月期見通し)

## 第61期レジメ

☆欧州、中国向けを中心にヘルメット販売量が増えた結果、増収、増益となった。

☆為替は

期初 1€≒115.05円から 期末 1€≒132.85円

1\$≒104.86円から 1\$≒112.73円

と、ユーロ高、ドル高が進んだ事も幸いした。

☆結果として、2,358百万円の当期純利益を予定しており、これはSHOEI 創業以来の最高益である。

## (1) 損益状況(連結)

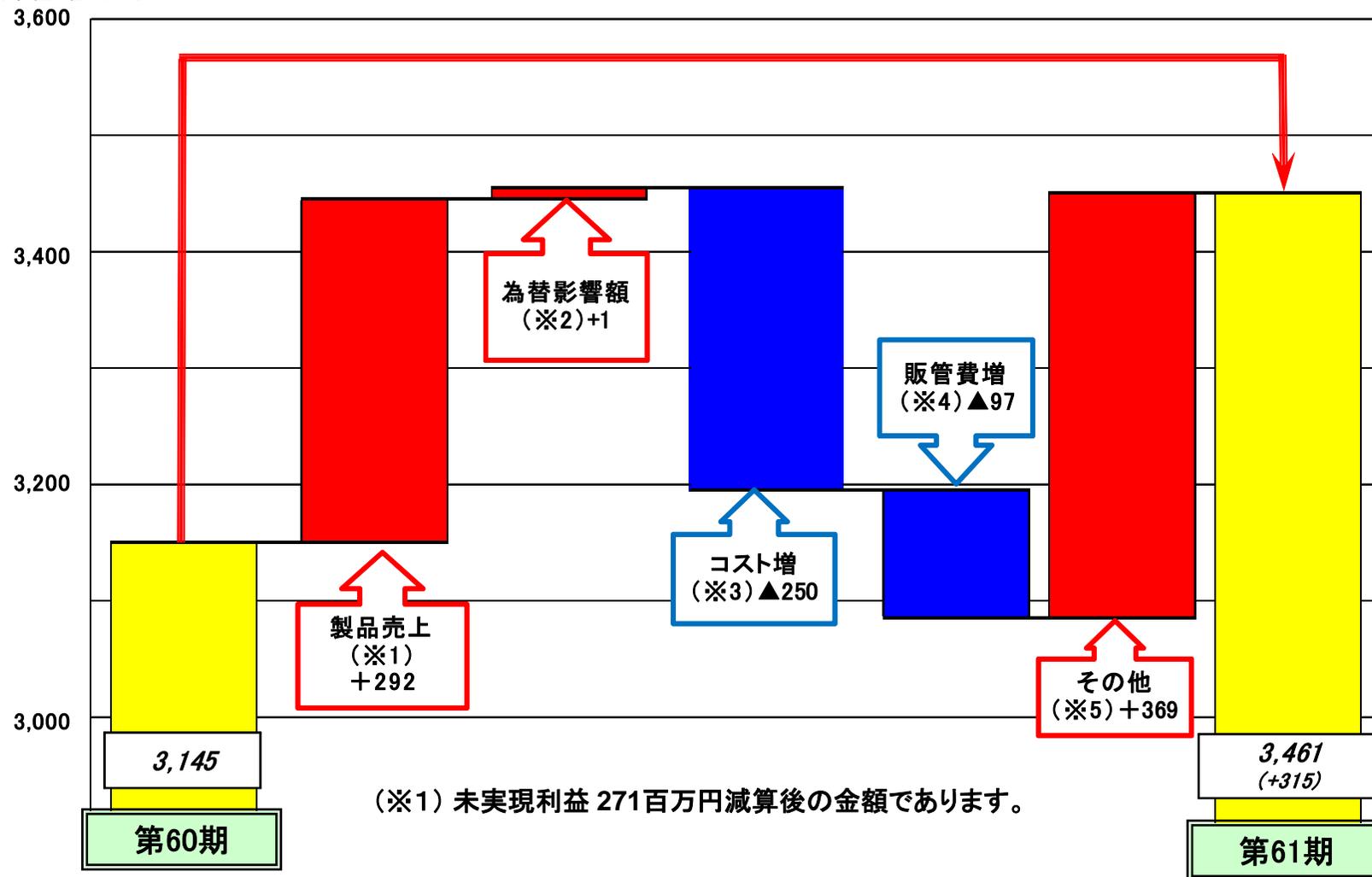
(百万円)

	第60期	第61期	増減率(%)
	〔平成28年 9月期〕	〔平成29年 9月期〕	
売上高	14,138	15,641	+10.6
営業利益	3,145	3,461	+10.0
経常利益	3,244	3,497	+7.8
親会社株主に帰属 する当期純利益	2,192	2,358	+7.6
1株当り 当期純利益	159.22円	171.29円	+7.6
1株当り配当金	79.00円	85.00円	+7.6

(注) 1株当り当期純利益は、期中平均株式総数(自己株式を除く)によって算出しております。

## (2) 第61期営業利益増減要因

(単位: 百万円)



(※1) 未実現利益 271百万円減算後の金額であります。

※2.為替影響額内訳  
 単体 △79  
 子会社 +81

※3.内訳  
 労務費 △123  
 外注加工費 △10  
 原材料費 △176  
 工場経費 +60

※4.内訳  
 単体販管費 △103  
 子会社販管費 +6

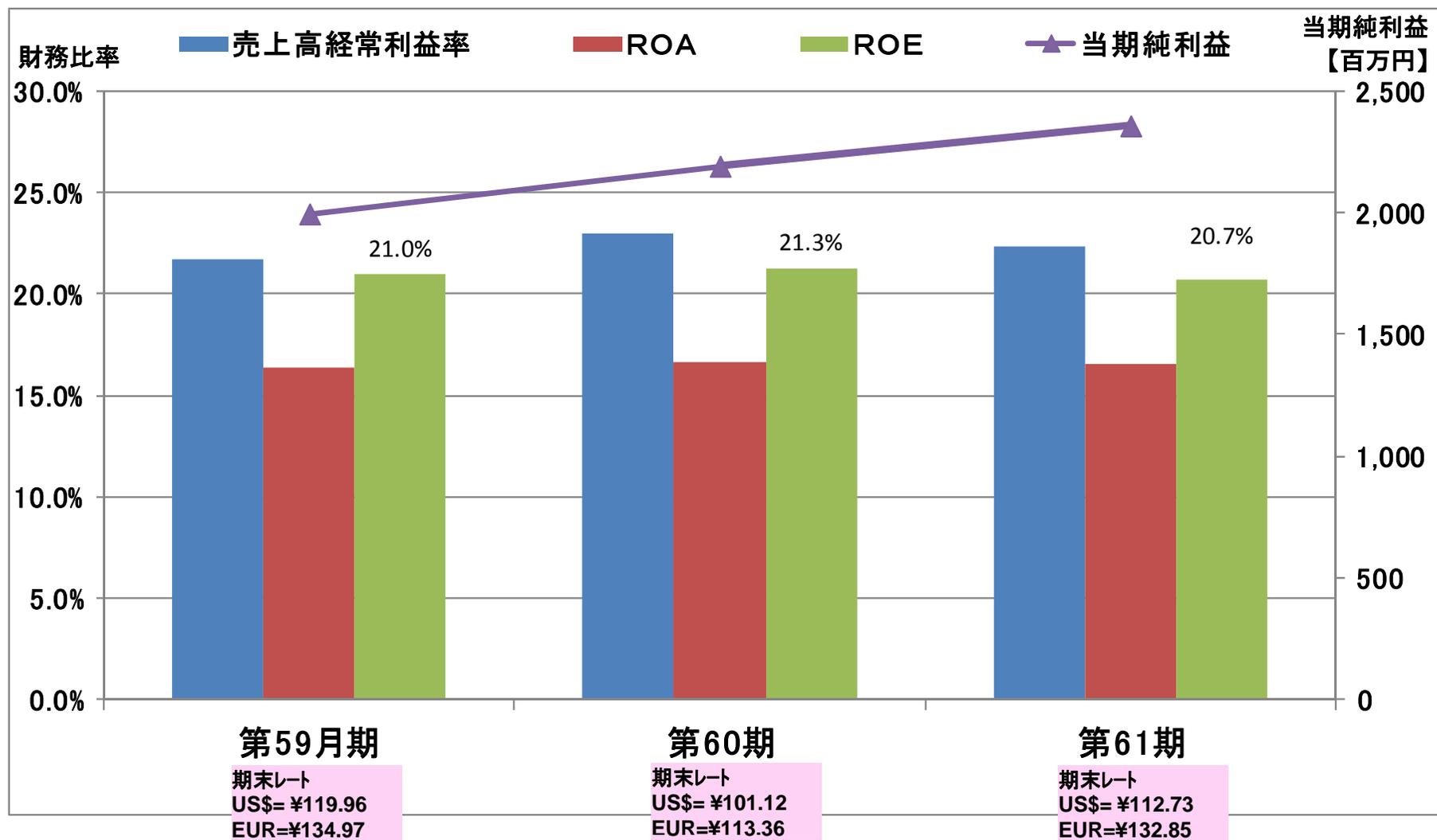
※5.内訳  
 単体在庫増減 △94  
 ライセンスフィー収入等 +220  
 その他 +243

## (3) 資産・負債の状況

(百万円)

	第60期 〔平成28年 9月末現在〕	第61期 〔平成29年 9月末現在〕	
現金及び預金	7,196	7,230	( +33)
受取手形及び売掛金	1,226	1,794	( +568)
商品及び製品	948	1,198	( +250)
仕掛品	387	449	( +62)
原材料及び貯蔵品	482	569	( +87)
その他	776	982	( +206)
流動資産	11,018	12,226	(+1,208)
固定資産	2,435	2,776	( +341)
資産合計	13,453	15,003	(+1,550)
流動負債	2,065	2,005	( ▲59)
固定負債	899	742	( ▲157)
負債合計	2,964	2,747	( ▲216)
株主資本	11,433	12,704	(+1,270)
(内、資本金)	(1,394)	(1,394)	( — )
(内、自己株式)	(▲ 0)	(▲ 0)	( ▲ 0)
純資産合計	10,489	12,255	(+1,766)
(内、為替換算調整勘定)	(▲ 761)	(▲ 270)	(+490)
負債・純資産合計	13,453	15,003	(+1,550)

### (3) 当期純利益・財務比率の変遷



## 第62期レジメ

- ☆ヘルメット販売数量は、61期比微減の499千個を予算化した。  
SHOEIは販売代理店から上がって来た予算値を基本的に手直しすることなく採用するポリシーを持っており、例年上振れする傾向にある。(因みに、現地地点での10月～12月の受注実績は数量ベースで対予算比+11.8%)
  - ☆一方で、円安効果がフルで享受出来る為、売上高、利益共に微増を予算化した。
  - ☆後ほど紹介する新モデル効果もあり、急激な円高や、市況の悪化がない限り、今のところ予算は達成出来る見込みである。
  - ☆為替感応度 1円/1\$ 連結売上高:19百万円 当期純利益:7百万円  
1円/1€ 連結売上高:45百万円 当期純利益:17百万円
- ※あくまで目安であり、実際は異なる結果となることがあります。

## (1) 損益状況(連結)

(百万円)

	第61期	第62期 (予想)	増減率(%)
	(平成29年 9月期)	(平成30年 9月期)	
売上高	15,641	16,260	+4.0
営業利益	3,461	3,560	+2.8
経常利益	3,497	3,570	+2.1
親会社株主に帰属 する当期純利益	2,358	2,430	+3.0
1株当り 当期純利益	171.29円	176.45円	+3.0
1株当り配当金	85.00円	88.00円	+3.5

(注) 1株当り当期純利益は、期中平均株式総数(自己株式を除く)によって算出しております。

(注) 平成30年9月期の想定為替レートはUS\$=¥110.00、EUR=¥130.00としております。

## (2) 販売地域別売上(連結)

**合計 14,138**  
**(480千個)**

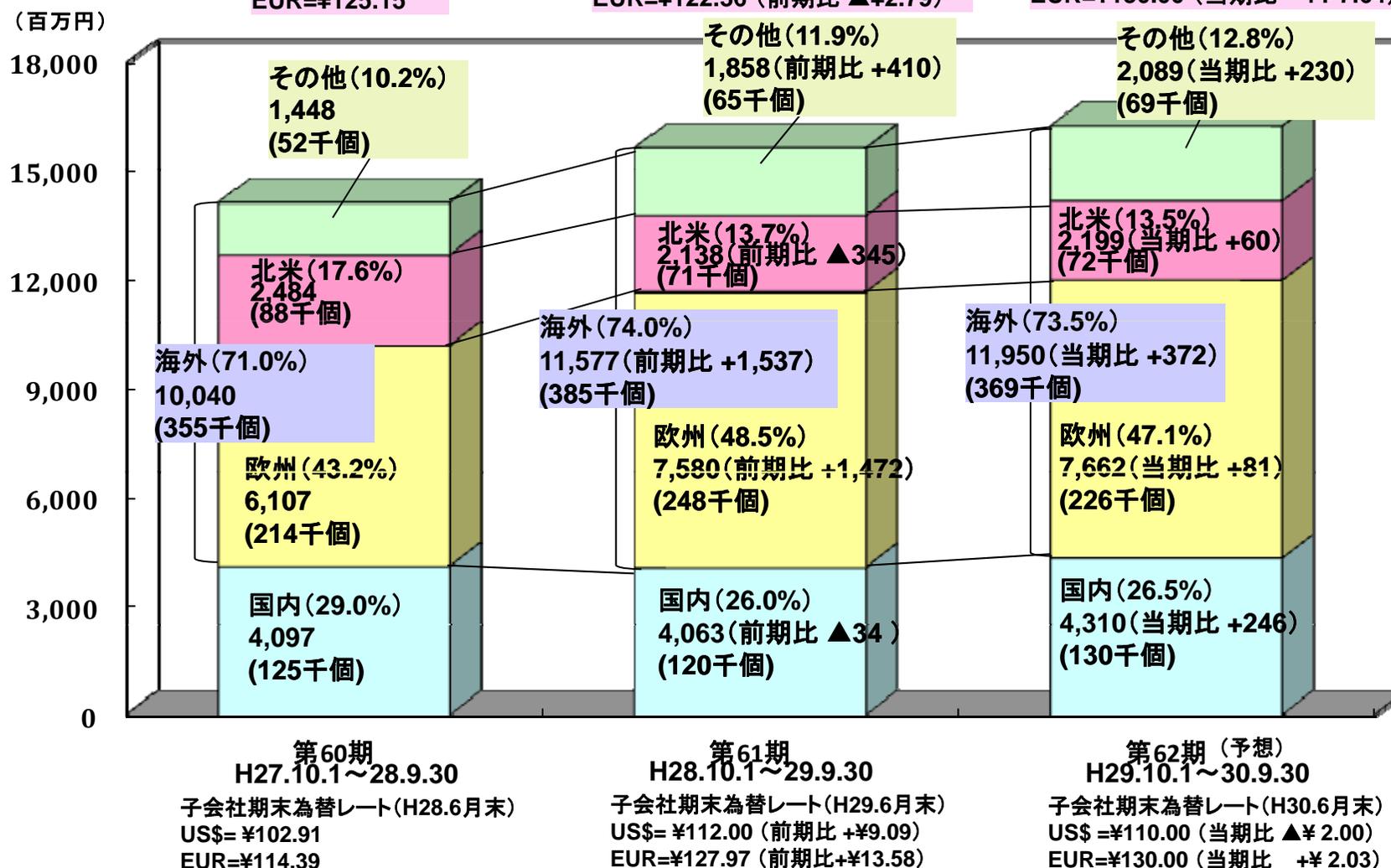
期中平均レート  
US\$= ¥109.57  
EUR=¥125.15

**合計 15,641**  
**(前期比+1,503)**  
**(506千個)**

期中平均レート  
US\$= ¥110.92 (前期比 + ¥1.35)  
EUR=¥122.36 (前期比 ▲¥2.79)

**合計 16,260**  
**(当期比+618)**  
**(499千個)**

期中平均レート  
US\$ =¥110.00 (当期比 ▲ ¥ 0.92)  
EUR=¥130.00 (当期比 +¥ 7.64)

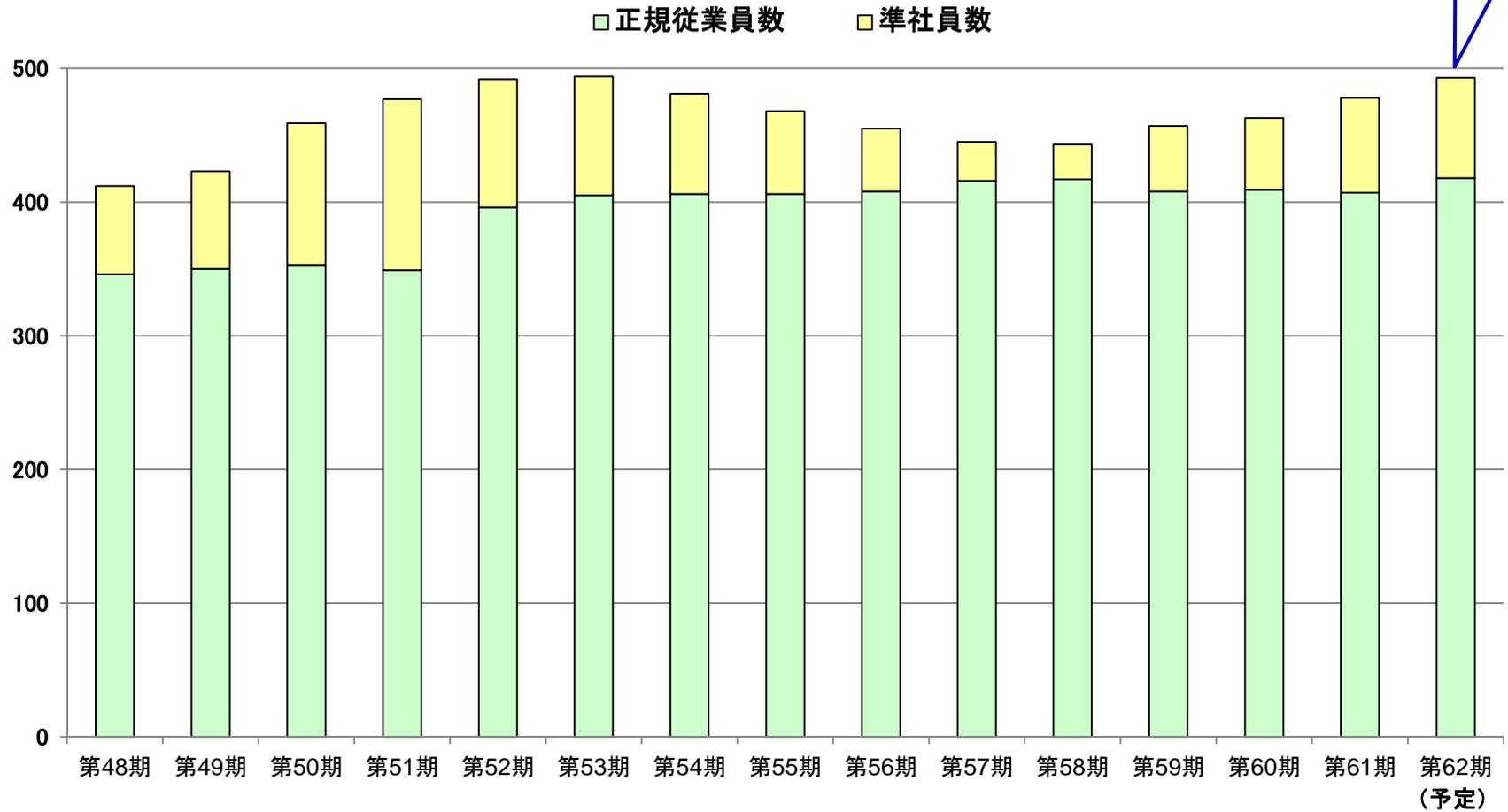


### **(3) 第62期重要テーマ**

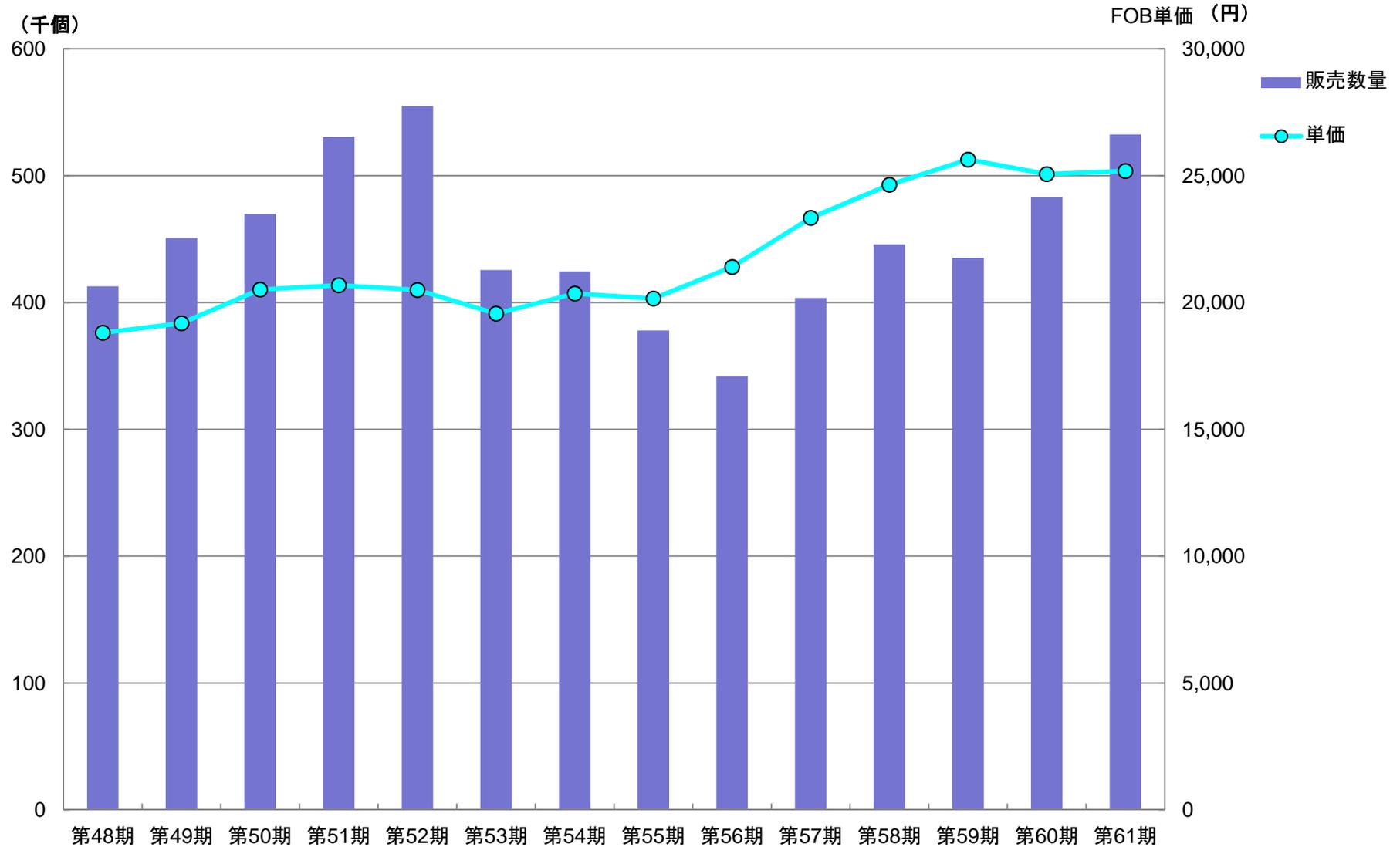
- ①今後2～3年以内で、50万個体制から60万個体制へ生産能力のアップ。**
- ②高付加価値化と生産合理化を両輪とする Made in Japanの維持。**
- ③設備投資-更新の続行と前倒し。能力増強計画を推進中。**
- ④中国市場を中心にアジア市場引き続き開拓。**
- ⑤南米市場の開拓。アルゼンチン等。**
- ⑥米国市場新体制(2社体制)で販売増。**

# ①従業員数の変遷

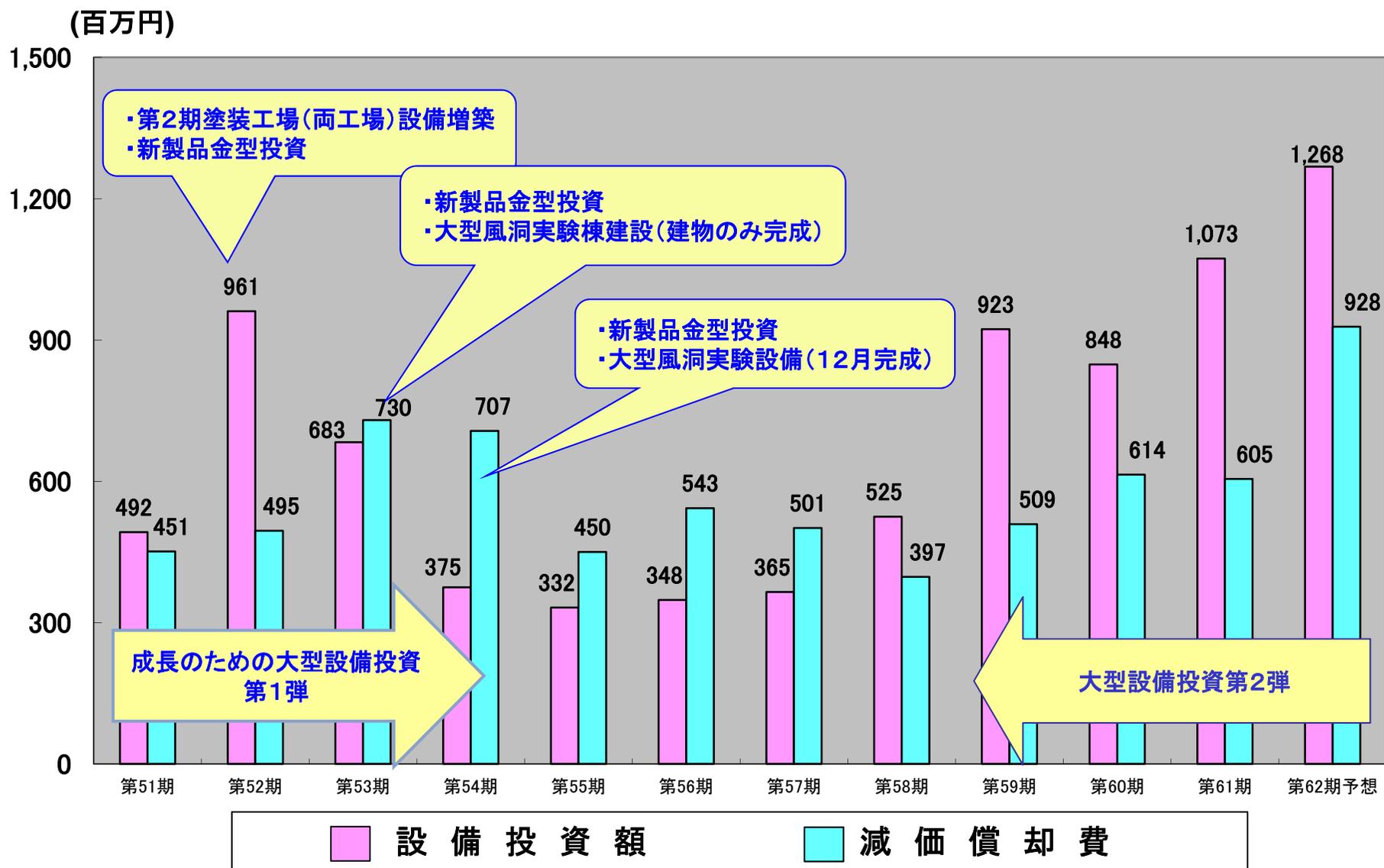
採用 25名  
退職 6名  
期末 493名



## ② 2輪ヘルメット平均単価の推移



### ③設備投資及び減価償却費の推移



# 第 6 1 期 設 備 投 資

**総額 1,073,209千円**

主な設備投資の内容

1.金型 470,544千円

2.帽体成形プレス機  
143,077千円

3.ロボット研磨機  
67,452千円

社外秘の関係で表示を省略させていただきます。

# 第 6 2 期 設 備 投 資

**総額 1,268,316千円**

主な設備投資の内容

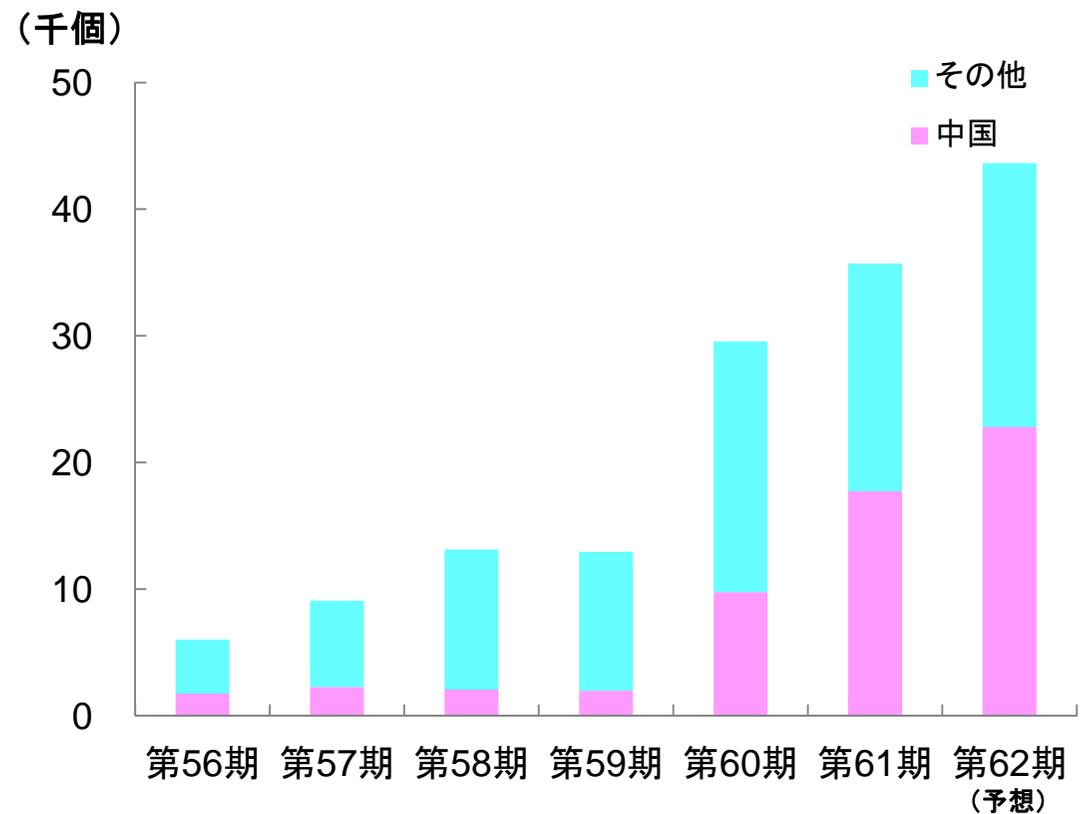
1.金型 399,000千円

2.帽体成形プレス機 132,800千円

3.オーブンプリフォーム機 125,500千円

4.ロボット研磨機 91,900千円

## ④ アジア向け販売の推移



## ⑤ アルゼンチン販売店



## (4) 他トピックス

### ＜フランス警察（憲兵隊）用 NEOTEC＞ サンバイザー付システムヘルメット



フランス警察・憲兵隊用ヘルメット販売  
第61期 3,500個出荷。  
3ヶ年契約で 合計 8,000～9,000個出荷。

## 第62期 投入の新製品

# < RYD >

## オンロードフルフェイスタイプ



販売地域 : 日本 (RYD)

販売開始予定: 平成29年12月

メーカー希望小売価格 : 38,000円 (税抜き)

# < VFX-EVO / VFX-WR > モトクロスヘルメット



販売地域 : ヨーロッパ(VFX-WR)

販売開始予定:平成30年3月  
(当社船積予定:平成30年1月)

メーカー希望小売価格

ドイツ・フランス : EUR499.00~699.00(税込み)

---

販売地域 : 北米(VFX-EVO)

販売開始予定:平成 29 年11月  
(当社船積予定:平成 29 年10月)

メーカー希望小売価格 : US\$539.00~739.00(税抜き)

---

販売地域 : 日本(VFX-WR)

販売開始予定:平成30年夏

メーカー希望小売価格 : 未定

# <NEOTE C II>

## サンバイザー付システムヘルメット



販売地域 : ヨーロッパ

販売開始予定:平成 30 年1月

(当社船積予定:平成 29 年11月)

メーカー希望小売価格

ドイツ・フランス : EUR599.00~699.00(税込み)

---

販売地域 : 北米

販売開始予定:平成 30 年3月

(当社船積予定:平成 30 年2月)

メーカー希望小売価格 : US\$699.00~799.00(税抜き)

---

販売地域 : 日本

販売開始予定:平成30年春

メーカー希望小売価格 : 未定

# 目指そうGOOD COMPANY



# 総括

## 中長期的安定成長と安定利益の実現に向けた基本方針の維持

1. 健全な財務内容の堅持（自分の会社は自分で守る）
2. 高付加価値化と生産合理化を両輪とするMade in Japanの維持
3. 投資の継続
4. 世界中のプレミアムヘルメット市場でナンバーワンを目指す
5. 築城10年落城1日。不正につながりかねない理不尽なノルマは課さない  
愚直に、しかし眼前の課題から逃げず着実に前進する
6. 利益分配の伝統を堅持  
株主（50%配当性向）、従業員、会社（内部留保）

御清聴  
深謝 そして  
ヘルメットは





本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画や予想と異なる可能性があることにご留意ください。

株式会社SHOEI  
経営管理部  
E-mail: [ir@shoeihelmet.co.jp](mailto:ir@shoeihelmet.co.jp)